



総務省

北海道管区行政評価局

Hokkaido Regional Administrative Evaluation Bureau

～ 国民の「困りごと」や行政上の課題の解決を通じて、
国民に信頼される質の高い行政を実現する ～

各府省の行政運営の改善に関する調査

担当府省とは異なる立場から、政策の効果や業務運営上の課題を実証的に**把握・分析（調査）**し、政策や制度・業務運営の**問題提起や改善方策を提示**します。



行政相談



行政相談のマスコット「キクーン」

国の行政などへの**苦情や意見・要望を受け付け**、担当行政機関と異なる立場から、その**解決や実現を促進**するとともに、行政の制度・業務運営の**改善を図ります**。



試験及び採用区分	国家公務員一般職（大卒程度試験）「行政区分」
採用者数	令和4年度：大卒2名、5年度：大卒4名、高卒1名、6年度：大卒3名（予定）
転勤のサイクル	大卒の場合、採用1年目は、実務研修期間として北海道管区行政評価局（札幌）で勤務。通常は、採用後2～3年で、道内の各行政監視行政相談センター（函館・旭川・釧路）や本省等へ異動。以降2～5年のサイクルで異動（内部異動を含む）する職員が多い。
特色1	幅広い行政分野を対象とするため、様々な経験を積むことができ、知見が広がる上に、飽きが来ない！若手のうちから意見を求められ議論の多い職場！
特色2	デスクワークだけでなく、実地調査や現地確認などフィールドワークも多い！



先輩職員からのメッセージ（令和4年度採用）

第三者的な立場から、よりよい行政の実現を目指すことができる点が、評価局の魅力です。

実際に働いてみて、年次に関係なく意見を求められ、採用1・2年目でありながら、一担当者として任せてもらえる仕事が多いことに驚きましたが、実際に担当者としてヒアリング調査を行った際には、大きな達成感を得ることができました。

評価局は、日頃から世の中のトピックに興味関心がある方に向いている職場だと思いますが、そうではない方もぜひ業務説明会にお越しいただき、業務の魅力や職場の雰囲気を知っていただけたら嬉しいです。



私たちとよりよい行政を目指しませんか？



私は、幅広い視点から行政上の課題の解決に貢献できる「調査業務」と、相談者の意見に耳を傾け一つ一つの事案を解決する「相談業務」の双方に携わることができる点に魅力を感じ、評価局を志望しました。

2年目の現在は、「調査業務」に従事しており、様々な分野の調査を経験し、都度、新しい知識を身に付けることで、多角的な視点から問題提起ができるようになってきたと感じています。

また、評価局は、テレワーク、フレックス制度等が利用しやすい環境で、個人の状況に合わせた柔軟な働き方ができる職場だと感じています。



【連絡先】北海道管区行政評価局 総務行政相談部総務課人事係

札幌市北区北8条西2丁目札幌第1合同庁舎7階 電話 011-709-2311（内線3114）